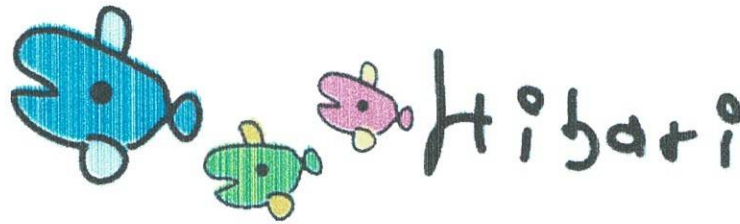


事業計画書

令和7年度



設置者	学校法人 水元学園				
幼稚園名	認定こども園東新田ひばりこども園				
理事長	樺澤 智生		園長	海老名 典子	
所在地	〒421-0112 静岡市駿河区東新田3丁目31-10				
定員数	147 (1号3名)	認可クラス数	0歳児	1歳児	2歳児
			24名	24名	24名
			3歳児	4歳児	5歳児
			24名	24名	24名

事業方針		事業の推進	
事業の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・「健康で明るく丈夫な子」「善悪の判断ができ行動できる子」を目指したきめ細やかな保育の実現を図る ・地域に根差したこども園を作る 	
予算編成の基軸		<ul style="list-style-type: none"> ・教育施設及び環境の整備と点検に努める ・保護者や地域の方々にこども園の内容を知っていただくための広報活動を行う ・園だより・学年だより・ひばりだより・保健だより・園医だよりなど展示・配信する 	
具体項目		内容	
1	教育計画	指導計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣をしっかりと身につけるよう日々、繰り返し声掛けをし、確認した。 ・体験型園外保育を取り入れた姉妹園との交流を取り入れた。(城山・游木の森・城北公園) ・子どもがしっかりと育む教育環境を整備し、カリキュラムに沿った保育指導の実践に努めた ・毎日の積み重ねを大切に教育に努めた。 ・マレーシア幼稚園オンラインを年長が行い、異文化の交流を深めた。
2	研究計画	研究の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・園内研修を幼稚園部・保育部それぞれ月4回×12ヵ月 48回実施職員の質、向上に努めた。 ・行事ごと反省会を行い前年度の反省を生かし、向上に努めた。 ・地区の研修会などが実施された時は積極的に参加した。
3	地域連携計画	地域に根差したこども園作りと子育て支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子育て支援のため、ぴよぴよくらぶ(未就園児対象)を年12回、実施した。 ・地域のお祭りに参加し、文化展には地域の子どもの作品を展示させていただいた。
4	施設設備計画	施設設備の点検と補修	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具点検・園庭整備を男性職員が毎朝実施した。 ・消防点検を実施
5	管理運営計画	学校評価の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会・発表会・作品展後に保護者のアンケートを実施した。 ・未就園児のぴよぴよくらぶ参加者にアンケートを実施した。 ・学校評価により、外部アンケートを実施した。(父母の会役員) ・教職員の自己評価を実施した。 ・振り返りチェックシートを活用し、自分の保育を見直した。 ・学校関係者評価を実施した。
6	財務計画	教育設備の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・テント(砂場・運動会用) ・遮光ネット ・防災ソフト巻き取りマット ・お散歩車カバー ・お散歩車対面式

～東新田ひばりこども園令和7年度事業の概要～

(1) 主な行事

- 4月 入所式（保育所）・入園式・静岡まつり音楽パレード参加（令和6年度年長）
はじめましての会・動物教室（年長）・春の親子遠足（幼稚園部）中止
- 5月 園外保育（幼稚園部）・個人面談（幼稚園部）・訪問コンサート・長田仏教会・歯磨き巡回指導
- 6月 内科検診・歯科検診・保育部自由参観・花火教室（幼稚園部）
- 7月 どんご大会・七夕の集い・交通安全教室（交通指導員による）・保育部希望面談
入園説明会・ふれあい東新田夏まつり参加（年中）・終業式
エンジョイサマー（年長）・海開き参加（年中・年長）
- 8月 プール遊び
- 9月 夏まつり・始業式・入園願書配布・祖父母参観・体操教室参観（年少）・こども体育（年中参観）
- 10月 願書受付・運動会（幼稚園部）・水軍祭り参加（幼稚園部）・園外保育（幼稚園部）・書道教室（参観）
長田東ふれあいまつり（年長）・保育部ミニ運動会・マレーシアの幼稚園とリモート交流（第1回目）
体操教室（2歳児参観）・サッカー教室（参観）・ラッピングトラックお披露目（年長）・さつまいも掘り
- 11月 マラソン大会（幼稚園部）・花育教室（年長）・英語教室（参観）
焼いもパーティー・子育てフェア・内科検診・「LIVEしずおか」天気コーナー撮影
- 12月 生活発表会（幼稚園部）・もちつき大会・クリスマス会
- 1月 絵本の読み聞かせ・ヤマト運輸による交通安全教室（年長）・マレーシアの幼稚園とリモート交流
発表会（保育部）・柔道教室参観（幼稚園部）・ベルテックス静岡来園・歯科検診
- 2月 節分の集い・サッカー教室（参観）・作品展・参観・懇談（幼稚園部）
エスパルスサッカー巡回指導（年長）
- 3月 保育部自由参観・視力検査（年少・年中）・お楽しみ給食
おにぎりパーティー・お別れ遠足（年長組）・お別れ会・修了式・卒園式・地域清掃
令和6年度卒園児同窓会

(2) 保育関係

<各教室>

- | | |
|---------------------------|----------|
| ・ 体操教室（年少・2歳児）・・・18回 | 気のいい羊たち |
| ・ こども体育（年中・年長）・・・18回 | こども体育研究所 |
| ・ 英語教室（幼稚園部）・・・54回 | イーオン |
| ・ 柔道教室（年少・年中・年長）・・・2回 | 養生館 |
| ・ 書道教室（年中・年長）・・・8回 | 太奎会 |
| ・ エスパルスサッカー教室（年中・年長）・・・8回 | エスパルス |
| ・ スイミング教室（年長）・・・12回 | グランツ |

<情報公開>

- ・ ひばりだよりの発行・・・65回
- ・ ホームページの活用・・・ひばり日記の更新
- ・ 【おうちえん】動画配信
- ・ インスタグラムの配信

(3) 子育て支援

- ぴよぴよくらぶ・・・年間12回の実施
- 子育てウイークリー（1回）

(4) 防犯関係

- 防災訓練・・・年間24回実施(毎月2回)
令和5年1月より増築棟2階遊戯室より避難滑り台の訓練を加えた
第一避難場所・・・園庭
第二避難場所・・・屋上・大割公園
- 総合訓練（年2回）
- 防犯設備の強化・・・防犯カメラ(画像の保存可能)
施錠システムの取り入れ(玄関・門)
令和3年2月よりカードキー導入（父母の会）
※門にカメラ設置
増築棟完成に伴い各部屋・園庭など16か所に防犯カメラ増設

(5) 運営管理

- 実態調査・・・1月20日 現地監査
結果、指摘指導なし。

令和7年度学校関係者評価書

学校法人 水元学園 認定こども園 東新田ひばり子ども園

1 幼稚園の教育目標

礼儀正しく、健康で明るく元気な子の育成

2 本年度の重点目標(学校評価の具体的な目標や計画)

・ 主体的に自然に触れ、遊べる子

3 自己評価に対する関係者評価

評価項目	経営者自己評価	課題・改善方策等	学校関係者評価
幼児の実態を把握した指導の状況	A	・幼稚園部の基本的な活動の見直しときめ細やかな指導を強化した。 ・教育的活動と自由保育のバランスを考慮した。 ・各学年に担当補助を付けて、指導に加わっていった。 ・教職員の経験年数も増え、安定した保育が勧められた。	A
活動を通しての総合的な指導の状況	A	・日々の保育の積み重ねを重視してそれぞれの活動を通し、行事に位置付けている。 ・先生方と学年関係なく意見交換しながら、指導方法を伝授していった。	A
日常の健康観察や疾病予防の取り組み状況	A	・朝の受け入れ時や日中の子どもの体調変化に気を付けた。 ・猛暑の為、外気温のチェック、子どもの熱中症に気を配った。 ・換気をまめにするとともにおもちゃ等アルコール消毒などで掃除を徹底した。 ・同居家族の健康状態も把握し、保護者に感染予防を呼び掛けた。 ・感染者が出た場合、コドモンでお知らせし、情報を共有した。 ・今年度より看護師を配置。毎月保険だよりを作成・配信した。	A
防災対策 防災教育	A	・防災訓練は毎月2回(地震・火災)実施している。 ・紙芝居・絵本など利用して視覚で教える事も取り入れた。 ・遊戯室の避難滑り台も訓練に加えている。 ・不審者訓練も実施した。 ・引き渡し訓練を実施した	A
園だよりの発行等、主として保護者を対象とした情報の提供	A	コドモンにてひばりだより・学年だより・クラスだよりを定期的に配信し、給食は毎日配信した。ホームページ・Instagramを常に更新して園の様子を知らせている。また毎月「おうちえん」で動画配信して園での様子をお知らせしている。	B
保護者の実情や要望による預かり保育を実施している	B	・標準時間の子どもが多く、特に0歳児の利用時間が長い。 ・平日の行事の前の早帰りは希望者の申し出に対応した。 ・希望保育の対応(育休中等)・要望が多い	B
遊具、用具、図書等の整備状況	A	・男性職員が遊具や用具の点検を毎日実施。きめ細かく点検し、不都合のところは修理するようにした。 ・ボール・砂場の道具など子どもたちが片付けやすいようにした。 ・バスケットゴールを寄贈していただき、室内でも遊べる環境が増えた。	A
各研修会への積極的参加、職員研修の充実	A	・園外研修・夏の研修・キャリアアップ研修は積極的に参加した。 ・園内研修は週1回、1時間位を目標に行なった。(幼稚園部…月曜日 保育部…木曜日) ・行事の都度、反省会を行い、次回反省を生かせるようにしていった。 ・運動会の準備・片づけを保護者に呼び掛けた。	A

* 結果の表示方法

A 十分達成されている

B 達成されている

C 取り組まれているが、成果が十分でない

D 取り組みが不十分である

4 学校関係者評価委員会のコメント

・担任以外の先生方も関わる機会が多く、先生方の笑顔が多く、雰囲気が良い。
・連絡帳がコドモン(アプリ)になり、相談したいことなどの言いにくく、修正がしにくく、親のアクションのしづらさがある。アプリの弊害かと感じる。相談しやすい環境を作っていくことが課題である。
・引き渡し訓練をマラソン大会の後に実施してみてもどうか。(混雑感がある方がよい)
・QRコードをカードにして行うのはどうか?(引き渡しの証明として)
・インフルエンザの対応について:インフルエンザの学級閉鎖は職員が配置できない場合はあり得るが、基本は保護者に注意喚起を行いながら保育を行う。(園回答)
・預かり保育・希望保育等、保護者に詳しい理由説明を伝えてほしい。
・防災の事などアプリからの資料が見つかりにくい。